



萌木 10月号

～自尊・立志・感動～



調布市立第七中学校

校長 山田 勝

令和7年10月28日発行

確かな学力

校長 山田 勝

定期考査のごとに各生徒の素点と学年全体の度数分布表を印刷した個票をお配りしています。生徒にとっては、各テストの取り組みを振り返るときの一つの指針として考察し、次回以降および日常の学習状況の取り組みの改善に活かしていくことが、一番効果的な活用です。

平均点とだけ比べ一喜一憂するのではなく、自分の足りない部分の分析までできるようになると、それに伴って学力の向上もみられることが多いようです。

私たち教員もこの度数分布はその後の授業の進め方に生かすべく分析をします。同じ地域の集団であっても年によって得意不得意の分野などの特徴があり、全体の特徴を見てとれる度数分布表は、その見取りに活用しやすい資料の一つです。その集団に適した改善を図り、押さえなければならないところをしっかりと押さえながら授業改善の成果が出てきてくれたときには、教師としても最も自信が持てるときとなります。

七中でも学年ごとに課題を把握して、改善の方向性を定めて向上を目指すべく分析し共有しています。

その時に私たち公立の学校が大切にしている視点は、今すぐテストの点数に結び付く付け刃の学力ではなく、考える力と自ら学ぶための力をしっかりと持たせるということです。

本校でも、朝トークの取り組みだけでなく、各教科の時間での話し合い活動を通し、アウトプットする力をしっかりと身に着けることで学力の定着を図っています。知識を定着させそれを結び付けて考える力こそ、それぞれが必要とする学びに向かうときに必要な力となります。

度数分布表も、集団としての成長を示してくれる一つの指針として、毎回楽しみにして見せてもらっています。ご家庭でも、お子様の素点が集団のどのくらいの位置にあるかを見取るだけでなく、回を進めるごとの変化、そしてお子様の成長ぶりを見守りいただきますようお願いします。

10月27日全校朝礼

7月より、雨天時の水はけ性能の向上と強風時の砂埃対策で校庭改良工事を行っていました。この度工事終了に伴い、全校朝礼を校庭に変更して使い初めをしました。

